

命を守る訓練

令和4年9月29日(木)

9月29日(木)、命を守る訓練が行われました。今回は、教室で地震が発生したという想定で、「シェイクアウト」の方法を確認しました。保健厚生課長からは、ガラス飛散防止のためカーテンを閉めること、どんなものが落下してくる可能性があるか考えること、揺れの続いている間は机の脚をしっかりと持つことというアドバイスがありました。午後からは、家庭クラブ主催の「免震体験」が行われました。この企画は、家庭クラブ代議員が総合的な探究の時間で「防災と街づくり」をテーマに探究活動を行ってきた際に、生徒自身の発案によって実現しました。THK株式会社様の免震体験車に乗せていただき、震度7の揺れを体験しました。参加した生徒からは、「地震の揺れは一瞬ではなく、長く続くことを知った」「免震によって揺れがかなり小さくなって驚いた」といった感想が寄せられました。

